



高梁の発展に寄与した豪商の住い

備中松山城の城下町、古い商家の並ぶ本町通りにある高梁きっての豪商・池上氏の館。池上氏は、江戸時代・享保年間に小間物屋から、両替商、高瀬舟の船主を経て、明治28年から昭和にかけての8代目・池上長右衛門

の代に醤油製造販売で財を成しました。

高梁市商家資料館の館内は、帳場のある旧商家棟、醤油の製造工程を復元した醤油醸造所、日本庭園などが

公開され、当時の商家の生活ぶりをうかがい知ることができます。

現在は無料休憩所として公開されています。

### ◆ 施設のおすすめ

高梁市商家資料館無料休憩所は天保14年(1843年)に7代目当主によって建てられ、一部が大正時代に改築されたものです。

入口から正面を見ると帳場と呼ばれる勘定をする場所があり、右側には醤油醸造に使用した樽と多くの表彰状を見ることができます。

また樽のうえには昭和34年に尺貫法からメートル法に移行するための換算表が展示されています。

重さの匁や量の勺・号、長さの鯨・尺・寸がどのくらいの重さ、量、長さなのかを一目で見ることができます。

建物の奥には座って休憩のできるスペースが設けられています。

### ◆ 子どもたちへのメッセージ

享保時代から続く商家の生活と高梁市の発展にも貢献してきた池上氏の歩みをうかがいしることのできる場所となっています。

奥の休憩スペースにはイスとトイレあり、パンフレットも置かれているので散策途中の休憩にも良い場所です。



ちよば 帳場



しょうゆ だる 醤油樽



かんさんひょう 換算表



えんがわ 縁側



かみだな 神棚



ちよばよ わし 帳場横の和室



かんばん 看板



しょうか しりょうかん ぶかんず 商家資料館俯瞰図